



第402号＜令和7年(2025年) 7月9日＞

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員
島崎 三步 の「**山岳通信**」

©2005 石塚真一/小学館

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

■先週の山岳遭難発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
7/2 水	北アルプス 五竜岳	男	55	負傷	滑落	2人パーティで五竜岳に向けて登山中、滑落、負傷
7/3 木	ハケ岳連峰 天狗岳	女	61	負傷	転倒	2人パーティで天狗岳から唐沢鉱泉に向けて下山中、転倒、負傷
7/4 金	苗場山	女	73	無事救出	発病	2人パーティで苗場山山頂から下山中、発病により、行動不能に
7/4 金	北アルプス 白馬岳	女	43	負傷	落石	4人パーティで猿倉から入山し、大雪渓を登山中、落石により、負傷
7/5 土	四阿山	男	51	無事救出	疲労	単独 で根子岳から四阿山に向けて縦走中、疲労により、行動不能に
7/5 土	中央アルプス 南越百山	男	71	死亡	発病	5人パーティで大平登山口から入山し、南越百山山頂付近で発病、死亡
7/6 日	北アルプス 常念岳	女	66	負傷	転倒	3人パーティで常念岳から一ノ沢に下山中、転倒、負傷

■山岳遭難発生状況～令和7年(2025年)1月1日～7月6日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和7年	134	27	4	63	62	156	94
うち)単独登山	56	16	4	17	19	56	37
令和6年	113	24	0	46	63	133	70
うち)単独登山	42	11	0	14	17	42	25
前年同期比	+21	+3	+4	+17	-1	+23	+24
うち)単独登山	+14	+5	+4	+3	+2	+14	+12

■長野県警 山岳安全対策課(救助部)からの**ワンポイントアドバイス**

先週、長野県内では、7件の山岳遭難が発生し、うち1件は死亡遭難でした。

白馬大雪渓で発生した落石による遭難は、大事には至らなかったものの、落石を受けた箇所が一步間違えれば、致命傷になっていたかもしれません。**雪渓上の落石は、音を立てずに、静かにもものすごい勢いで落ちてきます。**白馬大雪渓等の雪渓が残っている場所を歩く際には落石に十分注意しましょう。

また、先週の発生はなかったものの、白馬大雪渓では、装備や技量不足による遭難が多発しています。麓では暑い日が続いていますが、**大雪渓では残雪が多く残り、アイゼン・ピッケルが必須ですし、かつ、それを使いこなす技術も必要**です。しっかりと自分のレベルにあった山域を選択するとともに、事前の下調べ・登山計画を立て、登山をしましょう。

7月に入り、麓では30度を超える真夏日が続いていますが、山の上も気温が高く、大量の汗をかき、体調不良や疲労による遭難も多発します。登山中は、トイレを気にして水分補給を控える人もいますが、熱中症になってしまえば、元も子もありません。行動中は、こまめな水分・塩分補給を心掛けるとともに、**登り始める前にも、目安として500mlの水分を取ってから**登山を始め、熱中症対策もしっかりとしましょう。



大雪渓 雪がかなり多めです！

登りたい山よりも登れる山を！

無事帰宅するまでが登山！

あなたの実力で登れる山ですか？



■山域別発生状況～ 令和 7 年(2025 年)1 月1 日～7月6日

区分		件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷者	無事救出	遭難者 計
北アルプス	槍穂高	18	13.4%	5	0	9	6	20
	後立山	27	20.1%	5	1	12	21	39
	その他	25	18.7%	0	0	18	10	28
	計	70	52.2%	10	1	39	37	87
中央アルプス		10	7.5%	4	1	3	3	11
南アルプス		2	1.5%	0	1	1	0	2
ハヶ岳連峰		17	12.7%	3	0	10	5	18
その他の山岳		35	26.1%	10	1	10	17	38
計		134		27	4	63	62	156

■態様別発生状況～ 令和 7 年(2025 年)1 月1 日～7月6日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷 者	無事 救出	遭難者 計
転・滑落	46	34.3%	15	0	33	0	48
転倒	25	18.7%	1	0	24	0	25
病気	7	5.2%	3	0	0	4	7
道迷い	20	14.9%	0	0	0	32	32
落石	2	1.5%	0	0	2	0	2
雪崩	2	1.5%	1	0	1	1	3
落雷	0	0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	7	5.2%	0	0	0	8	8
不明・他	25	18.7%	7	4	3	17	31
計	134		27	4	63	62	156

■男女別・年齢別発生状況 ～ 令和 7 年(2025 年)1 月 1 日～7 月 6 日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19 歳以下	0	0	0	3	3	28 24.8%	0	0	0	0	0	9 20.9%	3	37 23.7%
20 代	1	0	2	10	13		0	0	1	4	5		18	
30 代	3	1	3	5	12		0	0	2	2	4		16	
40 代	4	1	8	4	17	45 39.8%	1	0	6	2	9	20 46.5%	26	65 41.7%
50 代	6	0	10	12	28		0	0	8	3	11		39	
60 代	5	1	8	9	23	40 35.4%	0	0	8	1	9	14 32.6%	32	54 34.6%
70 以上	7	1	4	5	17		0	0	3	2	5		22	
計	26	4	35	48	113		1	0	28	14	43		156	
率	72.4%						27.6%							

■長野県山岳遭難防止対策協会からのお知らせ

■御嶽山は剣ヶ峰まで通行できます！

御嶽山の登山道の立ち入り規制は、7月1日(火)から規制が緩和されました。
黒沢登山口(木曽町)に続いて、王滝登山口(王滝村)も7月5日午前6時から通行できます。
＜規制が緩和されたルート＞
王滝登山口(田の原駐車場)～王滝頂上～剣ヶ峰、王滝頂上～二ノ池トラバース～黒沢十字路

詳細については、木曽町、王滝村等にご確認ください。
(黒沢口・開田口)木曽町役場 総務課危機管理室 0264-22-4280
<https://www.town-kiso.com/bousai/bousai/100378/101704/>
(王滝口) 王滝村役場 総務課 0264-48-2001
https://www.vill.otaki.nagano.jp/bousai/funka_information.html

■白馬大雪渓(猿倉登山口)につながる県道の通行規制について

県道白馬岳線(猿倉登山口～二股ゲート)は、白馬館ヘリポート(猿倉登山口の手前、車両転回場)と二股ゲートとの間の車両の通行規制が解除されました。この区間は、タクシーや路線バス等の車両に限り通行できます。一般車両の通行はできません。ただし、この区間における歩行者の徒歩による通行は可能です。現在、県道の復旧工事が行われていますが、全面復旧の見通しはたっていません。詳細は関係機関のウェブサイトでご確認ください。
https://www.vill.hakuba.lg.jp/gyosei/soshikikarasagasu/kankoka/osirase_ibennto_kouhoumuserntou/11505.html

■ことしの“夏山登山Safety Book”が完成しました！

槍・穂高連峰、後立山連峰、八ヶ岳連峰、南アルプス、中央アルプス、御嶽山など各山域の最新情報を盛り込んだ登山者必見の資料です。安全登山の参考にご活用ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

■北アルプス地域に「ツキノワグマ出没注意報」

北アルプス地域でクマの移動が活発になっています。人身被害を回避するため、北アルプス地域を対象に「ツキノワグマ出没注意報」が発出されています。登山道でもクマが出る恐れがありますので、十分にご注意ください。

発出期間：6月19日(木)～7月31日(木)

対象区域：北アルプス地域

人身被害：令和7年度(7/7現在)長野県内 7件 12名

<https://www.pref.nagano.lg.jp/shinrin/happyou/070619press.html>

①朝夕の行動はできるだけ避け、複数人で行動する

②クマ鈴、ラジオ、笛などを携帯する

③クマのいる場所に近づかない

④子グマを見たら立ち去る



■登山計画書を作成・提出しましたか？



①ゆとりある計画を立てて、登山計画書を提出してください！

②家族や知人にも必ず詳細な予定(行先)を伝えましょう！

※登山計画書を提出し、情報を共有しないと、入山場所や遭難地点の特定に時間がかかり、捜索活動が遅くなってしまいます。

※山小屋、地元自治体、観光協会等を通じて登山口までの道路や登山道の状態、残雪の状態など、現地の最新情報を事前に把握しておきましょう。

* 内容は、長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。

mt-tourism@pref.nagano.lg.jp

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝